

新型コロナウイルス、対策に全力で支援

世界経済をゆるがせた「リーマンショック」を超え、「コロナ戦争」とも評される、今回の「新型コロナ」による甚大な経済打撃——。国をはじめ、府・市等によって様々な経済対策が講じられ、事業継続・影響克服に向け全力が注がれています。舞鶴商工会議所でも最高最善の対応に努めています。

5月末で相談は141件 「マル経融資」も増加

舞鶴商工会議所が、去る2月4日「特別相談窓口」を開設してから、5月末までの相談件数は141件（別表1）になっています。当初は月3件の相談にとどまっていたのですが、影響が拡大するとともに増加。特に4月7日緊急事態宣言の発出から急激に相談が増え、4月の第3週目には24件を記録しました。現在も、様々な経営上の相談が続いており、その中身は深刻さの度合いを増しつつあります。

なお、相談窓口は平日の午前9時～午後5時まで受け付けています。どしどしご利用ください。

また、「マル経融資」（別表2）についても、3月が3件、4月は6件、5月4件と前年同期の7件から13件へと増加しています。

【別表1】新型コロナウイルス感染症 特別相談窓口の受付状況

月	週	件数	内訳	月	週	件数	内訳
2月 (2/4以降)	1週	0	融資 2	4月	1週	13	融資 18
	2週	0	補助金 0		2週	6	補助金 42
	3週	1	助成金 0		3週	24	助成金 1
	4週	1	給付金 0		4週	12	給付金 8
	5週	1	その他 1		5週	14	その他 0
3月	1週	2	融資 22	5月	1週	1	融資 4
	2週	4	補助金 3		2週	5	補助金 22
	3週	9	助成金 0		3週	14	助成金 1
	4週	8	給付金 0		4週	10	給付金 17
	5週	2	その他 0		5週	14	その他 0

【別表2】「マル経融資」推薦状況

	令和元年(2019)		令和2年(2020)	
3月	2件	1,310万円	3件	1,400万円
4月	2件	1,325万円	6件	3,450万円
5月	3件	2,500万円	4件	2,200万円
合計	7件	5,135万円	13件	7,050万円

「マル経融資」、「給付金」案内

舞鶴商工会議所が扱う「マル経融資」の「新型コロナ対策（別枠）」と現在発表されている中小企業者を対象とした「給付金」についてご案内します。

マル経融資（コロナ別枠）

- 限度額 1,000万円
- 返済期間 設備資金10年以内（据置4年）、運転資金7年（据置3年）
- 利率 当初3年間0.31%、以降1.21%
- 要件 売上前年実績5%以上減少
- 利子補給 国・市の補給制度あり
- 問い合わせ 舞鶴商工会議所（Tel 62-4600）

給付金

【持続化給付金（国）】

- 給付額 法人200万円、個人100万円

※詳細は3ページに記載。

【事業継続緊急支援給付金（舞鶴市）】

- 給付額 一律20万円
- 要件 売上30%以上、50%未満の減少
- 手続き 「郵送」で、所定の申請書に必要書類を添付し舞鶴市産業創造・雇用促進課へ。7月31日（金）まで。

【休業要請対象事業者支援給付金（舞鶴市）】

- 給付額 中小企業・団体20万円、個人10万円（市内複数店可能）で府給付金に上乘せ
- 手続き 「郵送」で、所定の申請書に必要書類を添付し舞鶴市産業創造・雇用促進課へ。6月30日（火）まで。

※国・府・市等の融資制度、給付制度などについては、今月号に同封しています。